

人気絵本作家 五味太郎さんのイラストで楽しく学べる！ 『小学生のための 漢字をおぼえる辞典 第四版』 ～35年前のオリジナルイラストがオールカラーに～

教育出版の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾文夫)は、小学生向け漢字辞典『小学生のための 漢字をおぼえる辞典 第四版』を、2月4日(金)に刊行します。

本書は、人気絵本作家 五味太郎さんが、小学校で習う漢字 1006 字すべてにオリジナルイラストを描いており、初版は五味さんが絵本作家としての活動を本格化する前の1976年に刊行されています。今回刊行される第四版では、その全イラストに着色し、オールカラー化を実現。五味太郎さんのユーモアあふれるかわいいイラストで、漢字が苦手な子どもでも、楽しく覚えることができます。また、熟語や用例などを豊富に収録しているため、例文作成などの宿題にも最適です。

35年の時代を越えて五味太郎さんのイラストの魅力が伝わる、五味ファンにとってもうれしい辞典となりました。

◆ 書籍概要と特長



【概要】

体裁：A5判 4色フルカラー

監修：尾上 兼英

編集：川嶋 優

絵：五味 太郎

定価：1,575円(税込)

刊行：2月4日(金)

対象：幼児・小学1～6年生

★「漢字をおぼえる辞典」特設サイトもオープン！
<http://www.obunsha.co.jp/service/mobokan/>

【特長】

1. 五味太郎さんによるイラストがすべての漢字に1006字をすべてオリジナルイラストで表現。35年間変わらない五味太郎さんのイラストで楽しく漢字が覚えられます。

2. 4色フルカラー
イラストに着色し、フルカラーを実現。

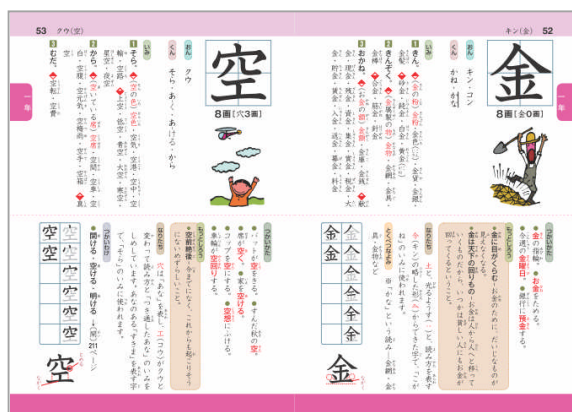
3. 熟語や用例が豊富
熟語や用例はもちろん、ことわざ、慣用句も豊富に収録しました。

楽しんで覚えることができ、宿題にもぴったりです。

4. 学年ごとにわかりやすい構成
1年生は1ページ1文字(左図参照)、
2年生は1ページ2文字、
3年生以上は1ページ3文字で構成。

5. すべての漢字にふりがなつき
1年生から使えるようにすべての漢字にふりがなをつけました。

※新学習指導要領・新常用漢字表にも対応しています。



「漢字をおぼえる辞典」1年生より抜粋
(刷り色はイメージです)

◆ 著者紹介

監修:尾上 兼英(おのえ かねひで)

東京大学名誉教授。東京大学卒業、北海道大学助教授を経て東京大学教授。
漢和辞典や漢文教科書の監修・編集委員を歴任。「成語林」(旺文社)を監修。

編集:川嶋 優(かわしま ゆたか)

学習院名誉教授。東京学芸大学卒業、元学習院初等科長。言語・漢字教育で幅広く活躍。

著書:「三省堂こどもかんじじてん」(三省堂)、「日本人として大切にしたい品格の躰け」(ベスト新書)など多数。

絵:五味 太郎(ごみ たろう)

絵本作家。桑沢デザイン研究所卒業。

絵本を中心とした創作活動を続け、350冊を超える作品を発表。海外でも多くの作品が翻訳出版されている。

著書:絵本「きんぎょがにげた」(福音館書店)、「さる・るるる」(絵本館)など多数。

●五味 太郎さんからのコメント

初版の絵を描いた1976年は、絵を描いて仕事をしたいなという時期。31歳、グラフィックデザインやイラストレーションの仕事をしてながら、絵本を描き始めていた。

そんな時、古い友人と街でばったり会って、1000個を超える「漢字」を絵にするという仕事をする。それがこれ。そのときは、気楽にやっていたよ。1000個は大変だったけれど。

それまで、要請を受けて絵を描くことはなかったから、好きでも嫌いでもないものを描くことで、トレーニングになった。描いた結果が今も残っている。すごいことだね。それ以来、かっこよく言えば、何でも描けるなあって。

絵を描くうえで、抽象的なものは本当にむずかしかった。

「右」は「右手」を描いたり、「成」は「宇宙ロケット成功」というように熟語を作って見せていくこともやった。「信」は、「信号機」を描いたね。

若き日の五味太郎が「何でこういう風に考えたか」をたのしんでほしい。今見ると、自分でも感動するものも多いよ。読み手とずれたりするのもおもしろい。これは違うな、というのもありだよ。

字は生き物だと思う。

字は固定しない、動いてしまうもの。

その生き物・動くものを、五味太郎がこういう方法でつかまえた。それをたのしんでほしい。



五味太郎

以上

【会社概要】

社名：株式会社 旺文社 代表者：代表取締役 赤尾 文夫

設立：1931年10月1日

本社：〒162-8680 東京都新宿区横寺町55 / TEL：03-3266-6400

事業内容：教育・情報をメインとした総合出版と事業

URL：http://www.obunsha.co.jp/



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当：山縣(ヤマガタ)・三澤(ミヅ)

TEL:03-3266-6495 FAX:03-3266-6849 E-mail: pr@obunsha.co.jp